# 資料収集保存 解析部 資料調查室

### 論文

### A 欧文

#### A-a

- Matsuda K, Kawasaki T, Akazawa Y, Hasegawa Y, Kondo H, Suzuki K, Iseki M, Nakashima M: Expression pattern of p53-binding protein 1 as a new molecular indicator of genomic instability in bladder urothelial carcinoma. Sci Rep 8(1):15477, 2018 (IF: 4.122) \*
- 2. Maeda J, Saiki K, Kondo H, Matsuo H, Imamura T, Ogami-Takamura K, Okamoto K, Tomita M, Osaki M, Tsurumoto T: Diversity in intracortical remodeling in the human femoral bone: A novel view point with the morphological analysis of secondary osteons. J Orthop Sci 23(6):1079-1086, 2018 (IF: 1.264) \*

### B 邦文

#### B-a

- 1. 三根真理子, 横田賢一, 吉峯悦子, 近藤久義: 長崎市超高齢被爆者の健康状況. 広島医学 71(4): 271-274, 2018
- 2. 横田賢一, 三根真理子, 吉峯悦子, 近藤久義: 長崎市高齢被爆者の健康と生活状況の変化に関する分析. 広島医学 71(4): 275-277, 2018
- 3. 近藤久義,早田みどり,横田賢一,三根真理子,中島正洋,三浦史郎,高村 昇:長崎市原爆被爆者の同時性重複癌罹患率に 対する被爆距離の影響. 広島医学 71(4): 324-326, 2018
- 4. 三根真理子, 横田賢一, 近藤久義, 佐藤健一: 被爆者の語りを類型化する試み. 長崎医学会雑誌 93(特集号): 272-277, 2018
- 5. 近藤久義,横田賢一,三根真理子,高村 昇:長崎市原爆被爆者における既往症有病率と被爆距離との関連. 長崎医学会雑誌 93(特集号): 317-320, 2018
- 6. 横田賢一, 三根真理子, 近藤久義, 宮﨑泰司: 被災直後の原子爆弾災害調査のデータベース化と再解析. 長崎医学会雑誌 93(特集号): 329-333, 2018
- 7. 宿輪哲生,相川忠臣,鳥山 史,重松和人,鶴崎俊文,横田賢一,三根真理子,重俊 博,谷口英樹,平野明喜:長崎原爆被爆者の被爆による日光角化症の発症について.長崎医学会雑誌93(特集号)355-360,2018

#### B-d

- 1. 島崎達也,白石善興,岡田誠治,松田尚樹,横田賢一:放射線災害時における低線量電子スピン共鳴(ESR)被ばく測定法を用いた長崎原爆被爆者及び福島川内村住民の被ばく線量推定.放射線災害・医科学研究拠点平成29年度共同利用・共同研究成果報告集30,2018
- 2. 佐藤健一,横田賢一:原爆被爆者の手記を利用したテキスト解析による被爆の実像解明.放射線災害・医科学研究拠点平成29 年度共同利用・共同研究成果報告集269,2018
- 3. 佐藤健一, 横田賢一: 広島・長崎・福島における放射線被ばく者コホートによる健康影響の解明.放射線災害・医科学研究拠 点平成29年度共同利用・共同研究成果報告集273,2018

## 研究業績集計表 教室等名:510 資料収集保存·解析部 資料調査室(原研情報室)

#### 論文数一覧

	A-a	A-b	А-с	A-d	А-е	合計	SCI	В-а	В-ь	В-с	B-d	В-е	合計	総計
2018	2	0	0	0	0	2	2	7	0	0	3	0	10	12

### 学会発表数一覧

	A-a		A-b	合計	В-а	B-	b	合計	総計
		シンホ゜シ゛ウム	学会			シンホ゜シ゛ウム	学会		
2018	0	0	0	0	0	0	11	11	11

### 論文総数に係る教員生産係数一覧

	<u>欧文論文総数</u> 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI掲載論文)
2018	0. 167	1	1	1

#### Impact factor 値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2018	5. 386	2. 693	2. 693